

第5学年

総合的な学習の時間「元気な世羅を伝えよう」

①ねらい ○世羅は農業の盛んな地域であり、気候や風土の特色を活かし、創意工夫をしながらいろいろな農業生産や関連した加工品の販売を行い、地域の活性化に努めていることに気付かせ、地域の一員としての自覚をもたせる。

②活動内容 ・世羅西の農業について調べる。
・世羅の特産品について調べる。
・大豆栽培，収穫，味噌づくり

③成果と課題

○児童に一年間の流れを伝え、これまでの5年生の「総合的な学習の時間」の活動を紹介し、自分たちは何をやっていきたいかを考えさせた。給食の献立を作成するという目標を立て、せらにし小学校の児童にアンケートを実施し、献立を作成した。世羅で採れたものを給食に組み込み、苦手な物でも食べられる献立を考えることができた。

○世羅西の農業や特産品について調べ、味噌づくりの方法を地域の方に教えていただいたり、テンプについて話を聞いたりするなど、様々な方に関わっていただきながら学習を進めた。その中で、調べたことを分かりやすく伝えるために表現を工夫したり、地域の方の思いを考えながら話を聞いたりすることができた。

○世羅西の特産や地域の方の思いを知る中で、地域に対する思いを深めるとともに、世羅西のためにできることを考えることができた。地域に支えられていることに気付き、今後の活動を精一杯することで感謝の気持ちを届けようという意識が高まった。

●大豆をたくさん収穫することができたが、収穫からの選別作業に時間がかかってしまい、その後の活動にスムーズに移行できなかった。計画的に進めていく必要があった。

●特産物についてスライドにまとめたが、地域の方からの話を聞く時期が遅くなってしまったため、活動をうまくつなげることができなかった。児童の中で活動や思考がつながるように、活動の時期や単元の流れを工夫しなければならなかった。

